

第2期京田辺市スポーツ推進計画 策定概要

1. 策定の趣旨

- 本市では、「する人・見る人・支える人」のスポーツライフの確立と生涯スポーツ社会の実現を目的として、「はじめよう ずっとスポーツ 京田辺」を基本理念とした「京田辺市スポーツ推進計画」を平成25年度に策定し、市民の運動やスポーツ活動を支える様々な取組を展開してきました。
- 一方で、令和元年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の影響によって、市民の意識や生活様式は大きく変化し、スポーツの分野においても、個人の運動・スポーツに対する嗜好の変化、スポーツイベントの開催制限など、スポーツを取り巻く状況がここ数年で大きく変化しています。今後のスポーツ政策の一層の推進にあたっては、これらの社会動向を前提条件として考えていく必要があります。
- 「京田辺市スポーツ推進計画」は令和5年度に計画期間が終了となります。そこで、上記のような動向を踏まえ、国及び府の上位計画や市の総合計画をはじめとする関係計画との整合を図るとともに、実態調査の実施や現状と課題の分析などを行い、令和6年度から令和13年度までの8年間を計画期間とする「第2期京田辺市スポーツ推進計画」を策定するものとします。

2. 社会動向の整理

(1) スポーツに関連する社会動向

国や府のスポーツ政策に関連する動向を以下の通りに整理しました。

スポーツ庁は令和4年3月に「第3期スポーツ基本計画」を策定しており、今後の計画策定にあたっては、こちらの計画と整合を図っていくことが求められます。また、京都府も次年度以降の計画策定に向けたアンケート調査を現在実施しているところです。

■スポーツ推進計画策定に関連する動向の一覧

年	国	府	内容
平成22年	●		スポーツ立国戦略策定
平成23年	●		スポーツ基本法施行
平成24年	●		スポーツ基本計画策定
平成26年		●	京都府スポーツ推進計画策定
平成27年	●		スポーツ庁の設置
平成29年	●		第2期スポーツ基本計画策定
平成30年	●		運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン策定
平成31年		●	京都府スポーツ推進計画(中間年改定)
令和3年	●		2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会
令和4年	●		第3期スポーツ基本計画策定

(2) 京田辺市の現状と取組

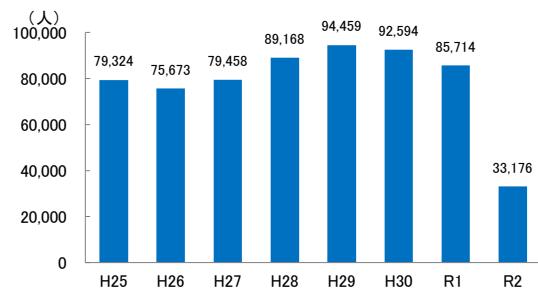
①市内施設の利用状況

○現在市内の社会体育施設（有料公園施設等）として、田辺中央体育館、田辺公園、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場があります。

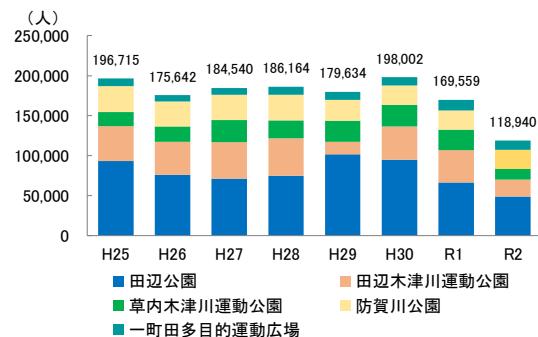
○田辺中央体育館については、おおむね7～9万人の利用者で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が拡大した令和2年度の利用者数は約3.3万人で、ピーク時の平成29年度と比べて1/3近くまで利用者が減少しています。

○市内の有料運動公園施設等についても同様で、これまで合計でおおむね17～20万の利用者で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の利用者数は約12万人で、ピーク時の平成30年度と比べて約4割の利用者減となっています。

■田辺中央体育館利用者数の推移



■有料運動公園施設等利用者数の推移



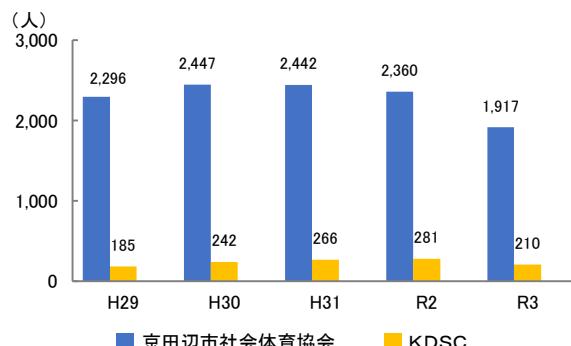
②市民の活動状況

○現在、本市のスポーツを「ささえる」組織として、多くの組織・団体が活発に活動しています。本市の社会体育関係組織として、市内に拠点を置く各競技団体、各地域のスポーツ推進団体・スポーツ少年団をとりまとめるNPO法人京田辺市社会体育協会があり、地域に根ざしたスポーツ推進や、市民マラソン、市駅伝大会、市陸上競技大会、生涯スポーツフェスティバルをはじめとした各種スポーツの大会を行っています。

○総合型地域スポーツクラブとして、同志社大学との協働で設置された京たなべ・同志社スポーツクラブ（K D S C）があります。また、地域スポーツ振興の推進役及び地域におけるスポーツ分野のコーディネーターとして、スポーツ推進委員が各種取り組みを行っています。

○スポーツ活動団体会員数については、新型コロナウイルス感染症の影響があった令和2年以降、減少傾向に転じています。地域のスポーツ振興を担う重要な組織・団体として、会員数減少を食い止めることは重要な課題となっています。

■スポーツ活動団体会員数の推移



③競技スポーツの推進と指導者の育成

○昭和 63 年の京都国体を契機としてハンドボール競技の普及と啓発のために始まった小学校におけるハンドボールに関する取り組みや、その一環として始まった全国小学生ハンドボール大会も令和 4 年度で第 35 回目を迎えました。参加チームも年々増加し、本市からも全国制覇を成し遂げるチームが現れるほか、日本代表選手を輩出するなど競技力の向上に貢献してきました。第 32 回大会及び第 35 回大会では、男女ともに本市のチームが優勝しました。

■第 32 回全国小学生ハンドボール大会開会式



○そして、本市では小学校におけるハンドボール経験者の中から指導者として教員に就く者も現れるなどハンドボール競技としては一定の競技力の向上・指導者の育成とともにその成果がありました。このように、競技大会において、市内のチーム及び選手が活躍することや身近に全国大会レベルの競技に触ることは、スポーツを始めるきっかけづくりとなります。

○実際に、ハンドボール日本代表チームにも京田辺市内の中学校出身者が 2 名選出されており、東京 2020 オリンピックで活躍されました。

○また、他の競技スポーツについても、市立の本格的な競技場は無いものの、同志社大学京田辺校地には、陸上競技場や水泳場、アメリカンフットボール場の他にも極めて高水準のスポーツ施設が多数立地しています。同志社大学の協力のもと、競技スポーツの推進も図ることで、市民全体のスポーツに対する意識を高めていくことにもつながります。

④スポーツ振興を通した地域活性・産業振興

○本市においては、全国小学生ハンドボール大会や、ツアーオブジャパン京都ステージなど、全国規模の来訪者の多い大会の開催を通じて、本市の産業振興や地域活性化に向けた取り組みを進めています。

○今後は、ワールドマスターズゲームズにおいても、本市がハンドボールの競技会場となっていることから、全国・世界から数多くの競技愛好者が訪れることが予測されています。この機会をとらえ、より全国・世界との交流促進を図るとともに、地域活性・産業振興の好機となるよう、様々な取り組みの推進が必要となります。

3. 策定体制

本計画は、以下の過程を経て策定を進めます。

(1) 現行計画の総括

次期計画の策定に向けて、現行計画の成果や課題について整理します。関係課を対象として評価検証用のシートを配布する予定です。

(2) アンケート調査の実施

運動やスポーツに対するニーズ等を把握するため、以下のアンケート調査を実施します。

市民対象調査	対象：市内在住の16歳以上男女2,000名を無作為抽出 目的：運動・スポーツの取組状況把握、運動・スポーツに対するニーズの把握、新しいスポーツに対するニーズの把握など 方法：郵送による配布・回収（WEBフォーム併用）
小中学生対象調査	対象：小学校4年生～中学校3年生のうち、各校1クラス 約1,000名 目的：運動・スポーツの取組状況把握、運動・スポーツに対するニーズの把握、クラブ・部活動の活動意向など 方法：タブレットによるオンライン上での回答
関係団体対象調査	対象：主に市内で活動するスポーツ関係団体 目的：スポーツに関する地域の実情把握、団体運営に関する課題と意向、スポーツ政策に関する課題と方向性など 方法：郵送による配布・回収
施設対象調査	対象：市内スポーツ施設の管理者 目的：施設利用者の傾向、今後の施設のあり方、運営上の課題など 方法：郵送による配布・回収

(3) 京田辺市スポーツ推進審議会の開催

計画の策定にあたり、有識者や活動者等よりご意見をいただくため、「京田辺市スポーツ推進審議会」を開催します。

(4) パブリックコメントの実施

次期計画について、市民より広くご意見をいただくため、計画素案を窓口やホームページ等で公表します。

4. 策定スケジュール

以下のスケジュールで計画策定作業を進めていきます。

(1) 令和4年度

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現状把握							
統計データ整理							
社会動向把握							
アンケート調査							
調査票設計							
印刷							
配布～回収							
入力・集計							
報告書作成							
現行計画評価							
評価用シート作成							
各課配布・記入期間							
評価取りまとめ							
スポーツ推進審議会							
審議会開催							

(2) 令和5年度

令和5年度業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現状把握												
統計データ整理												
社会動向把握												
計画策定												
課題の整理												
計画骨子案の作成												
計画素案の作成												
パブリックコメント												
計画概要版の作成												
計画原案の作成												
スポーツ推進審議会												
審議会開催												